

松山城新能 10月3日(月)開催



日時 10月3日(月)18時～(開場17時)
会場 城山公園(堀之内) やすらぎ広場(特設舞台)
内容 舞囃子(喜多流)＝大江山▶狂言(大藏流) 鳴子遣子▶能(喜多流)＝自然居士
料金 指定席前売り＝松席5,500円(当日6,000円)、竹席4,000円(当日4,500円)、梅席2,500円(当日3,000円)▶自由席前売り＝学生席500円(当日1,000円)▶立見席1,000円

※指定席は700席で、残席がある場合は当日券を販売。立見席は当日(自由席)のみ販売

チケット販売所 いよてつ高島屋、フジグラン松山、南海放送チケットセンター、愛媛能楽協会事務局

問 観光・国際交流課 ☎948-6556・FAX 943-9001

第13回 三津の朝市「旬・鮮・味まつり」

旬の魚の無料試食(先着2,000食)

日時 8月27日(土)9～12時

※入場無料(釣り堀コーナーは1回200円で整理券必要)

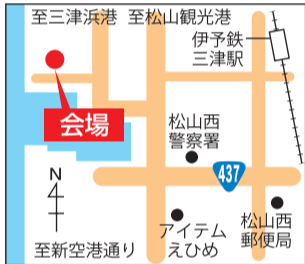
会場 水産市場(三津ふ頭)

内容 旬の魚介類の大試食会、新鮮な魚介類の販売、タイやヒラメなどの釣り堀(小学生以下対象)、模擬セリ、餅つき、餅まき、タッチプール、地元協力店舗の店出

※内容を一部変更する場合あり。魚介類の販売は売り切れ次第終了

問 水産市場運営協議会事務局(市場管理課内)

☎951-2311・FAX 951-4888



かがやき松山大賞の表彰を受ける高見澤選手

陸上競技の高見澤安珠選手(松山3年)が4月の「2016日本グランプリシリーズ」と6月の「第100回日本陸上競技選手権大会」の女子3000m障害で2連覇を達成し、同種目でのリオデジャネイロ五輪日本代表選手に選出されました。

高見澤選手の五輪での活躍を期待し7月14日、松山大学で壮行会が行われ、学生や大学関係者、野志市長らが出席しました。壮行会で高見澤選手は「世界の選手との差はまだ大きいと思うが、決勝進出を目標にがんばってきたい」と意気込みを語りました。

また同日、2大会の成績を称え、かがやき松山大賞が贈られ、野志市長は「強い体と強い心で世界の舞台でがんばってほしい」と激励しました。

89・FAX 934 1287
問 スポーツ振興課 ☎948 688



五輪出場に沸く壮行会

かがやき松山大賞

リオデジャネイロ五輪出場

陸上女子3000m障害

高見澤

安珠選手



第15回 坊っちゃん文学賞作品募集

平成29年 6月30日(金) 消印有効

市政100周年を機に創設した同文学賞は、これまでに受賞作品が単行本化、テレビドラマ化、映画化されるなど、新人作家の登竜門として注目されています。第15回を迎える今回は、記念として新たにショートショート部門を設けて作品を募集します。読者の心を揺さぶる力作をお寄せください。

◆小説部門

応募作品 斬新な作風の青春文学小説。日本語で書かれ、未発表で筆者自身のオリジナル作品に限ります。

応募方法 400字詰め原稿用紙換算で80枚以上100枚以下の作品。パソコン、ワープロ使用の原稿はA4判用紙1枚につき30字×40行・縦書きで印字し、手書き原稿は400字詰め原稿用紙で応募▶表紙に題名、氏名、住所、電話番号、年齢、職業、400字詰め原稿用紙換算枚数を明記し、別紙に作品のあらすじ(30字×20

～30行程度または400字詰め原稿用紙2枚程度)を付記▶ペンネームを使用の場合は、本名も書き添えてください▶原稿はクリップなどでまとめてください

応募先 直接または郵送で〒790-8571文化・ことば課(市役所本館5階)「坊っちゃん文学賞実行委員会事務局」へ

審査員(順不同・敬称略) 椎名誠、早坂暁、中沢新一、高橋源一郎

賞 大賞＝賞金200万円(1人)▶佳作＝賞金50万円(2人)

※賞金は平成29年度予算により確定

◆ショートショート部門

応募作品 「青春」をテーマにしたショートショート(アイデアと、それを活かした結末のある小説)。日本語で書かれ未発表で筆者自身のオリジナルな作品に限ります。

応募方法 400字詰め原稿用紙換算

で15枚以下の作品。パソコン、ワープロ使用の原稿はA4判用紙1枚につき30字×40行・縦書きで印字し、手書き原稿は400字詰め原稿用紙で応募▶表紙に題名、氏名、住所、電話番号、年齢、職業、400字詰め原稿用紙換算枚数を明記▶ペンネーム使用の場合は、本名も書き添えてください▶原稿はクリップなどでまとめてください

応募先 直接または郵送で〒790-8571文化・ことば課(市役所本館5階)「坊っちゃん文学賞実行委員会事務局 ショートショート部門受付係」へ

審査員(順不同・敬称略) 田丸雅智、ウェス・じゃん＝まーく、神野紗希、水鏡なお

賞 大賞＝賞金20万円(1人)▶佳作＝賞金5万円(1人)▶子規・漱石特別賞＝賞金5万円(1人)

※賞金は平成29年度予算により確定

◆共通

締め切り 平成29年6月30日(金)(消印有効)

発表 平成29年11月に受賞者に直接通知



ジブンを、出せ！
第15回 坊っちゃん文学賞

掲載 大賞受賞作品はマガジンハウス「Hanako」に掲載

その他 大賞および佳作、子規・漱石特別賞受賞作品の著作権は本市に帰属し、応募作品は返却しません▶選考に関する問い合わせには応じられません▶詳細はホームページ <http://bocchan.matsuyama.ehime.jp/> をご覧ください
問 文化・ことば課 ☎948-6634・FAX 934-1287

過去の主な大賞作品 作品名、作者(敬称略)

- 第2回『魚のように』中脇 初枝
※テレビドラマ化
- 第4回『がんばっていきまっしょい』敷村 良子
※映画化、テレビドラマ化
- 第7回『富士川』鬼丸 智彦
『卵の緒』瀬尾 まいこ
※『卵の緒』ラジオドラマ化
- 第14回『名もない花なんてものはない』卯月 イツカ